

あかしなうしおちくかつどうくみあい

## 明科潮地区活動組合（安曇野市）

・組織の活動面積 A= 5.76 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
・組織の構成員数 約 28 人	取組開始年度	平成19年～	—	平成24年～

構成員	農家、潮区、潮南・北長寿会、潮区子供育成会（南・北）、潮区環境部、用水委員、農業委員
-----	--

### ○組織の概要

潮地区は、犀川の右岸で会田川及び潮沢川に囲まれ、国道19号線の沿線に集落が連担しています。小さな区域内ですが、社会福祉協議会明科支所「あいりす」、県立明科高校、明北小学校、明科北保育園、公共下水道の終末処理場と公共施設が多くあります。潮区は、加入戸数217戸、人口約730人で、五つの常会があり、公民館等行事は南北に分かれて活動しています。農家は89戸で、農業者経営は規模が小さく兼業農家及び高齢者の専業農家です。

### 潮区民による農業施設の適切な維持管理・環境衛生

毎年、3月、7月、11月の3回区民総出により区内の環境衛生を行い、農道の草刈り、用排水路の泥上げ、缶、ペットボトル等のポイ捨ての廃棄物の収集を行い、環境美化に努めています。  
この時のダンプトラック、草刈り機のリース代、必要な資材の購入等に交付金を活用しています。



11月の環境衛生において、農道の輪立ち掘れが深くなり、水溜まりが出来たり凸凹で、児童の通学に気の毒であり、また、介護の車が毎日通り振動もあるようだったので、活動組合で粒度調整の砕石を購入し、区内でミニバックホウを運転できる者がいて敷き均し、区民から配置した者が鋤簾等で平らに仕上げた。

後日、利用者から良くて頂いたと感謝された。

活動組合の中に構成委員として入っている潮北長寿会が中心となって、明北小学校と協議をしながら3種類の花の苗を手配し、1年生の児童・教師と一緒に植付を行い、記念写真を撮ったり、教室でお茶を飲みながら懇談を行い、良い交流の機会となった。なお、苗代等の資材を活動組合から補助したあげた。

